

氏名： 足立 真理子
所属： 人間文化創成科学研究科人間科学系／ジェンダー研究センター
職名： 教授
学位： 経済学修士、農学修士
専門分野： 経済学
E-mail： adachi.mariko@ocha.ac.jp

◆研究キーワード / Keywords

新国際分業／グローバル化／多国籍企業／ケア・エコノミー／世界都市
New International Division of Labor / Globalization / multinational corporation / care economy / global city

◆主要業績

総数（4）件

- ・「奢侈と資本とモダンガール」『モダンガールと植民地的近代—東アジアにおける帝国・資本・ジェンダー』岩波書店、2010年2月 pp.25－59
- ・「エコロジカル・フェミニズムの地平を探る」『新編 日本のフェミニズム 2 フェミニズム理論』岩波書店
- ・「予めの排除と内なる排除」『新編 日本のフェミニズム 9 グローバリゼーション』
- ・「フェミニスト経済学からみるグローバル経済と金融危機」『女たちの21世紀』No.58 2009年6月号

◆研究内容 / Research Pursuits

グローバル資本主義の下での多国籍企業による生産の国際化とケア労働の国際移転に関する研究。本年度は金融危機にたいするジェンダー分析を中心に行った。

Research on the globalization of production process and feminization of the labor force by the multinational company under global capitalism and the international division of care labor.
In 2009, I focused on the gender analysis of a global monetary crisis.

◆教育内容 / Educational Pursuits

大学院博士前期課程では「開発経済学」「ジェンダー社会経済学」博士後期過程ではジェンダー政治経済学」「フェミニスト経済学」を担当。

As master and doctoral course of the graduate school, Development Economics and Gender Social Economics / Gender Political Economy and Feminist Economics.

◆研究計画

新国際分業における生産の国際化の現段階として、多国籍資本の中国および中国からの再移転がどのように行われるかを研究しており、今後のアジア新興経済の動向を分析している。既に、アジアの各国のジェンダー女性学研究者との共同研究をおこなってきたが、これから特に中国企業のアジア各地への再移転と国際労働力移動に焦点をあてる。

◆メッセージ

I am studying the gender analysis in the international economics. As positive analysis, they are a multinational company and woman's labor, feminization of international migration, and householding.

Those who are interested in international economics, gender and development learn together, and need to think.